

令和3年2月26日開会

令和3年第1回  
つがる市議会定例会

提出議案市長説明要旨

つ が る 市

本日ここに、令和3年第1回つがる市議会定例会の開会にあたり、上程されました議案について、その概要をご説明申し上げ、ご審議の参考に供したいと思っております。

本定例会に提出いたしました案件は、予算案12件、条例案7件、その他1件、諮問1件の、合わせて21件であります。

まず、予算案についてご説明申し上げます。

議案第1号、専決処分した「令和2年度つがる市一般会計補正予算（第9号）」は、新型コロナウイルス感染症対策に係るひとり親世帯臨時特別給付金の追加補正であり、早急に措置する必要がありましたので、地方自治法第179条第1項の規定に基づき、本職において専決処分したものであります。

議案第2号、専決処分した「令和2年度つがる市一般会計補正予算（第10号）」は、大雪に伴う除排雪経費の不足、新型コロナウイルス感染症対策として事業継続支援金の補助及びワクチン接種関連経費の

追加補正であり、議案第1号と同様、本職において専決処分したものであります。

議案第3号「令和2年度つがる市一般会計補正予算（第11号）案」は、本年度の事務・事業の精査等により、所要の予算措置を講ずるものであります。

その結果、一般会計の予算規模は、既決予算から5億4,359万5千円を減額し、歳入歳出予算の総額を299億5,910万7千円とするものであります。

それでは、歳出に計上された主なるものについて、款を追ってご説明申し上げます。

民生費においては、ぎんなん荘、しゃこちゃん温泉及び車力温泉の指定管理料をそれぞれ追加するとともに、保育所施設型等給付費を実績により減額しております。

農林水産業費においては、国の第3次補正予算で県営ため池等整備事業費が追加されたことにより5,625万円を増額しております。

土木費においても、国の第3次補正予算により道路維持工事費4,000万円を追加したほか、地域住宅支援事業費を実績に基づき精査したことにより1億2,739万円を減額しております。

教育費においては、総合体育館建設事業費を継続費の年割額の変更や実績に伴い3億2,897万7千円を減額しております。

以上が歳出予算の概要であります。

次に、歳入予算についてご説明申し上げます。

繰入金については、財源調整のために財政調整基金1億4,687万2千円を減額しております。

市債については、新型コロナウイルス感染症の影響により減収する地方消費税交付金等を補てんするため、減収補てん債8,000万円を新たに計上しております。

議案第4号から議案第7号までの令和2年度各特別会計及び下水道事業会計の補正予算案につきましては、ご審議の際に詳細なご説明を申し上げます。

次に議案第8号「令和3年度つがる市一般会計予算案」についてご説明申し上げます。

令和3年度予算でございますが、財源については風力発電による償却資産に係る税収の増が見込まれる反面、財源の太宗を占める普通交付税において優遇措置されていた合併算定替えの終了による一本算定への移行や、新型コロナウイルス感染症の影響による地方財政の厳しさが予想されるところであります。

このような厳しい財政状況ではございますが、これまでと同様に財政規律を堅持し、持続可能な財政運営を構築していくことを基本とし、「人口減少・少子高齢化対策」、「健康づくり対策の充実」及び「魅力ある農業の推進」を重点的な課題と捉え、本市の将来に向けて限られた財源を効果的に配分するよう努めたところであります。

その結果、一般会計の予算規模は、230億1,000万円となり、前年度比25億7千万円、10.0%の減となっております。

性質別支出では、人件費や扶助費などの義務的経費が、前年度比2億4,668万5千円、2.2%の減となっております。

投資的経費では、普通建設事業費が、前年度比18億3,174万円、32.3%の減となっております。

それでは、歳出における主なものにつきまして、款を追ってご説明申し上げます。

総務費では、北消防署に併設した車力出張所の完成に伴う旧車力出張所解体事業費4,493万4千円を計上しました。

衛生費では、新型コロナウイルスワクチン接種事業費1億267万8千円を計上しました。

農林水産業費では、堆肥等利用促進土づくり対策事業に稲わらのすき込みを推進するため、薬剤購入費の2分の1を新たに補助する事業費を追加したほか、県営事業で実施するスマート農業基地局の整備費負担金175万円を計上しました。

土木費では、橋梁長寿命化修繕計画に基づく橋梁補修工事費等に2億3,354万9千円、豊富18号線道路新設改良事業費に8,319万2千円をそれぞれ計上しました。

消防費では、防災備蓄倉庫建設費3億3,244万7千円、北消防署の完成に伴う旧分署等の解体事業費1億142万5千円を計上しました。

教育費では、建設工事が本格化する総合体育館建設費に16億2,414万円、生涯学習交流センター「松の館」空調設備改修事業費に1億5,741万円を計上しました。

次に、歳入の主なるものにつきましてご説明申し上げます。

市税については、新型コロナウイルス感染症による減収はあるものの、風力発電設備の完成による償却資産に係る固定資産税を見込み、25億9,616万3千円を計上しました。

地方交付税の普通交付税については、市税の伸びを

考慮して、前年度比 1 億円減の 8 2 億円を計上するとともに、特別交付税については、前年度同額の 6 億円を計上しました。

繰入金については、財源調整のための財政調整基金 4 億 2, 0 6 3 万 8 千円を計上しました。

市債については、大規模事業の終了により前年度比 1 0 億 5, 3 8 0 万円減の 3 9 億 6 8 0 万円を計上しました。

以上が令和 3 年度つがる市一般会計予算案の概要であります。

議案第 9 号から議案第 1 2 号までの令和 3 年度各特別会計及び下水道事業会計予算案につきましては、ご審議の際に詳細なご説明を申し上げます。

次に、条例案についてご説明申し上げます。

議案第 1 3 号「つがる市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例案」は、職員の特殊勤務手当に新型コロナウイルス感染症防疫作業に係る特例を設置するものであります。

議案第14号「つがる市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例案」は、地方自治法の改正に伴い、市長及び職員等の本市に対する損害賠償責任に係る最低責任負担額を定めるものであります。

議案第15号「つがる市財産の交換、譲与、無償貸与等に関する条例の一部を改正する条例案」は、普通財産貸付けに係る減免等について改定するものであります。

議案第16号「つがる市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案」は、災害援護資金の貸付けに係る利子等について改定するものであります。

議案第17号「つがる市稲垣シルバー創造センター条例を廃止する条例案」は、令和2年度末をもって、「つがる市稲垣シルバー創造センター」を廃止するものであります。

議案第18号「つがる市指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を

改正する条例案」は、関係省令の改正に伴い、居宅介護支援事業所の基準について所要の改正を行うものであります。

議案第19号「つがる市附属機関設置条例及びつがる市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案」は、市の附属機関を新たに設置及び廃止するものであります。

次に、議案第20号「青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び青森県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更並びに青森県市町村総合事務組合規約の変更の件」は、市町村総合事務組合の構成団体の減少及び共同処理する事務の変更に伴い、組合規約の一部を変更するものであります。

最後に諮問についてご説明申し上げます。

諮問第1号「人権擁護委員の推薦につき意見を求めるの件」は、任期が満了となる人権擁護委員の

はらたまさし  
原田正志氏を、後任の委員として再び推薦いたしたく  
意見を求めるため諮問するものであります。

以上をもちまして、提出議案の概要についてご説明  
申し上げましたが、議事の進行に伴い、ご質問に応じ、  
本職をはじめ関係者から詳細にご説明申し上げたい  
と思います。

何卒、慎重にご審議の上、原案どおり御承認、  
御議決、御同意を賜りますようお願い申し上げ、提出  
議案の説明といたします。